



中間発表

9月12日、3つの班に分かれて考えた、奈良町の資産についての中間発表を行いました。

①麻の最上ー奈良晒の今昔ー

・奈良晒ー昔
・奈良晒とは、「晒」の技術が奈良で改良されたことによって発展した、ブランド麻織物である。
・1611年徳川家康の朱印をうけ、幕府の保護奨励により急速に発展。東北諸藩から原料の青苧を仕入れ、マニファクチュア経営を行った。
・千利休も愛用！
・享保年間以降に衰え、明治時代以後衰退した。

麻の最上 奈良晒の今昔

川田 大造
上田 新平
藤 一采

・奈良晒ー今ー再生
・明治時代から、中川政七商店をはじめ、何軒かの晒商店が難局に立ち向かって、当時の品質を守り続け、風呂あがりの汗取りや産着、蚊帳などを開発し、新しい市場を切り開いた。
・今でも、奈良晒の伝統は奈良町で生きており、それこそがまちの資産といえる。

・奈良晒ー今ー保存と継承
・昭和54年に奈良晒は奈良県無形文化財に指定され、昭和59年に奈良晒保存会が設立する。
・月ヶ瀬村で伝統や伝承を見直し郷土資料を守る動きが高まり、ロマンビア月ヶ瀬において週に一度の伝承活動が始まった。
・奈良町中のお土産屋さんも、現在の生活様式に向けた奈良晒製品をお土産で販売することだけでなく、奈良晒織体験・工芸教室も開催して、奈良晒の魅力を観光客に伝えている。

お市ー中川政七商店 風流ー岡井原商店 傘ー新原光栄商店

▲月ヶ瀬奈良晒保存会のメンバーが製作した高級麻織物「奈良晒」の作品 ▲織り体験

奈良町のお土産としてふきんが有名であることに疑問を持ち、そのルーツを探りました。その結果、奈良晒にたどり着きました。江戸時代初期から発達し、時代の流れを超えて形を変えながら今に伝わるこの文化は奈良町の資産であると考えました。

調べるにあたって、お話を伺ったり、実際に見に行かせて頂いたり、多くの方に様々な形でご協力を頂きました。ありがとうございました！

②Tradition 風習

ー観光客目線で見るとならまちの姿ー

防火バケツ

地蔵盆

身代わり申

ならまちのコミュニティ

古くから残る伝統や風習が、ならまちの資産だと考えました。

③「地域コミュニティ」について

私たちが考える奈良町の資産は... 『地域コミュニティ』

地蔵盆

- ・基本的にお盆に最も近い旧暦の【7月24日】に行なわれる。
- ・数珠練り・読経・飾り付け
- ・地域住民同士でつながることのできる機会

会所

- ・年に1回「庚申祭り」が行われる場所。
- ・読経やお食事をして地域住民同士の交流をはかる

⇒ 奈良町では、昔から行なわれている行事や習慣が大切に受け継がれ、それらによって、「地域コミュニティ」のつながりが今でも強く残っている！

奈良町を実際に歩いて気になったものを調べてみました。その結果、これらの資産をもとにコミュニティ形成がなされていることがわかりました。このことから、コミュニティ内に継承されている伝統や風習が奈良町の資産であると考えました。

奈良町の資産は地域コミュニティだと考えました。実際に町を歩いたり、様々な人にお話を聞いたりすることで、奈良町には地蔵盆や会所等、昔から伝わる行事やお祭りが受け継がれており、コミュニティの繋がりが強い地域であることがわかりました。



オンラインワークショップ

10月9日と10日に2日にわたって、オンラインワークショップを行いました。これまで活動してきた9人が新たに加わった5人の学生を迎えました。1日目は奈良町のことやお互いのことを知る時間、2日目は奈良町の課題について意見を出し合って考える時間でした。コロナ禍で交流範囲が狭くなりがちですが、新たな出会いがあり、たくさんの刺激を受けました。

奈良町をもっと深く知って考える

大学生・オンラインワークショップ

奈良町近隣の大学生と楽しく交流しながら地域課題をディスカッション

架空の「奈良町大学」の学生になって、まちの資産の活かし方を考えてみよう!!

問合せ先:奈良市 観光経済部 奈良町にぎわい課

※お申込みの際はHPを確認のうえお申し込みください。

10名程度募集 10/4締切

参加費原則、無料

10/9 土 13:00~20:30

10日 9:00~12:00

1日目

13:00~14:00 開会・自己紹介

14:00~18:00 奈良町紹介

19:00~20:30 交流会

2日目

9:00~11:30 ディスカッション 奈良町・住人コース 奈良町・活かし方コース

11:30~12:00 発表・閉会

パワーポイントと奈良町からの生中継を組み合わせ、奈良町を紹介しました。たっぷり時間があつたので、ゆっくりと奈良町を歩く様子を配信する時間やクイズをしてみんなで考える時間もありました。

お家でごはんを食べながら、ゆる〜くお話ししました。奈良町や奈良のことはもちろん、大学のことや地元のことなどを話して、親睦を深めました。

メンバーが2つのコースに分かれて、真剣に奈良町の課題について話し合いました。

これをきっかけに新たな活動が動き出そうとしています！！